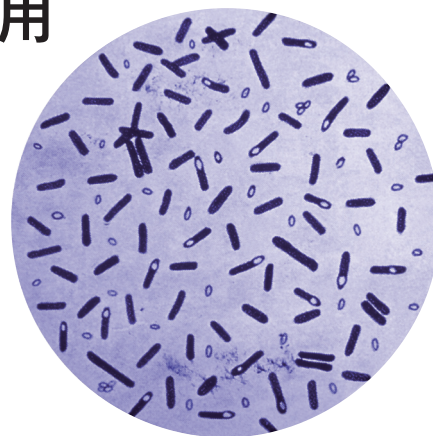


嫌気性芽胞菌(ウェルシュ菌等)培養用



「画像出典：Public Health Image Library (PHIL)
http://phil.cdc.gov/phil/details.asp?pid=2107 2015/6/29 引用」

主な用途

- 下記の試料を用いた嫌気性芽胞菌の簡易培養
 - ・ 食肉製品（特定加熱食肉製品、加熱食肉製品）
 - ・ 容器包装加圧加熱殺菌食品（レトルト食品）
 - ・ 弁当、惣菜、調理パン
- 水道水のクリプトスポリジウム汚染指標検査

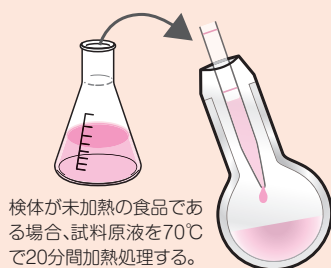
容 量	25mL
入り数	500 枚

試料原液と培地を入れて混合し、空気を遮断して密閉することにより、嫌気性芽胞菌(ウェルシュ菌等)のコロニーを検出します。γ線照射済です。

培養手順

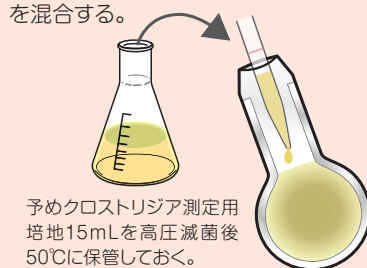
1

菌数測定用に調整した試料原液 10mLを入れる。



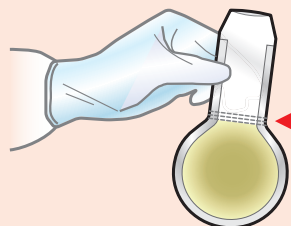
2

試料原液にクロストリジア測定用培地15mLを加え、素早く試料液と培地を混合する。



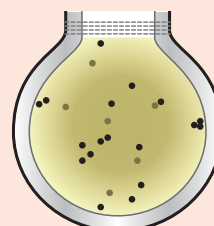
3

気泡を除き、パウチの首の部分シーラーでヒートシール（または密閉クリップで密閉）する。



4

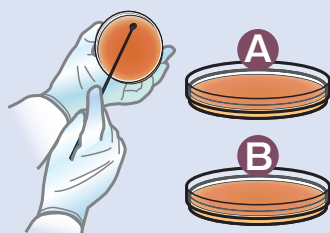
35℃で24時間培養し、出現した黒色集落を一般生菌数の要領に従って計測する。



確認試験手順

5

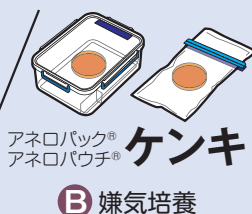
黒色集落を釣菌し、卵黄加CW寒天平板培地（シャーレ）2枚に塗抹する。



6

1枚を好気培養、もう1枚をアネロバック®・ケンキもしくはアネロパウチ®・ケンキで嫌気培養する。

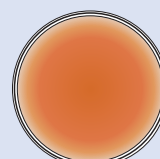
A 好気培養



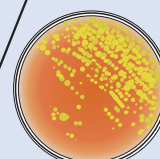
B 嫌気培養

7

嫌気培養した平板培地のみに発育が認められればクロストリジウム属菌陽性と判定される。



A 好気培養



B 嫌気培養